

秋季特別展 『檀 一雄展』 開催中

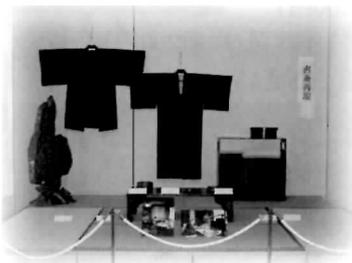
都留市で誕生した作家・檀一雄の業績や足跡の他、絵画や料理、旅と多彩な趣味を持っていた作家以外の檀一雄の素顔を紹介！

展示品『檀一雄ノ記念』より

- 一、明治四十五年二月三日 午前六時 出生
- 一、山梨県南都留郡谷村町立町円通大門五百五十六番地ノ借家ニテ
- 一、父 檀参郎 三十二才
母 檀トミ 二十才
- 一、産婆 谷村人 須藤夫人及看護婦
- 一、出産の為 伯母美代子来谷され居たり
- 一、同年三月八日 宮参りの祝いをなし近所のおこう婆さんに抱かれ 母と共に四日市場の明神様に詣る



写真を元に再現した書斎には、檀一雄が愛用していました、キセルやタバコ入れ、衣服の展示、また、家族・旅・料理のコーナーでは、『檀流クッキング』などの料理本の展示や旅行七つ道具などの展示をしております。会期は11月3日までとなっております、是非御覧ください。



展示品を御覧になる
檀一雄夫人・ヨソ子さんと市長

関連イベント

日 程 10月13日(月)

◎講演会 午後1時30分

「檀一雄と都留市」

驚 只雄(都留文科大名誉教授)

◎ボランティアサークル

「ひびきの会」による朗読 午後3時

「火宅の母の記」

—母トミが語る息子一雄と都留市—

「リツ子その愛・その死」

—純粹な魂の美しさが感動をそそる名作—

◎ビデオ上映

「火宅の人」の完結を記録したドキュメンタリービデオ 随時上映

次回企画展のお知らせ

芭蕉のさと企画展

「甲州の俳諧 —芭蕉の関係者・山口素堂—」
会 期・11月15日～12月23日

会 期	11月3日(月)まで
開館時間	午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
休館日	10月6・14・20・21・27日
観覧料金	一 般 600円(420円) 高 校・大 学 400円(280円) 小・中 学 生 200円(140円) ()内は20名以上の団体料金です。

ミュージアム寺子屋講座受講者募集！

◎芭蕉月待講座「素堂とその系流」

日 時 10月28日(火) 午後6時30分～7時30分
講 師 楠元六男(都留文科大教授)
場 所 ミュージアム都留

◎村絵図を歩く「ふるさとの寺をめぐる」

日 時 10月18日(土)富春寺・11月16日(日)天正寺
12月21日(日)長安寺

*いずれも時間は午前10時～正午

講 師 棚本安男

※10月19日(日)古文書教室「秋錦録を読む」・
11月2日(日)「盛里の地名について」の講座
の時間が午後1時30分からに変更となりました。

市民の方が所蔵している増田画伯の作品を募集します

増田誠美術館は、芸術・文化の向上に永年貢献された増田誠画伯(都留市名誉市民第1号)の業績を顕彰するとともに、生涯学習の場として活用していただくことを目的として開館しています。

展示内容としましては、画伯の作品を中心とした常設展や画伯ゆかりの作家展及び美術館協力委員・「のびのび興譲館」絵画塾生の作品など展示しています。

平成15年度におきましては、更に市民参加による美術館運営を目指すため、市内の皆様方所蔵の増田誠画伯の作品(油彩画・版画・墨彩画など)を広く市民の皆様方に観ていただくよう美術館に展示し、市民鑑賞会を開催したいと考えています。

是非、画伯の作品を所蔵している皆様方にご出品していただきたいと、存じますので下記まで連絡をお願いします。

問合先 都留市博物館「ミュージアム都留」 ☎(45)8008